

ワーキングマザー市場を華やかに牽引する新勢力を解剖する

ワーママ・サードウェーブは “私目線”で進化する

ここ数年、女性の労働環境は大きな変革期を迎え、働くママが主流になりつつある。この流れを“ワーママ・サードウェーブ”と位置づけ、イマドキのワーママの特徴を捉え直してみたら、7つのクラスターが出現。その中で、今後の市場を牽引するであろう新勢力を発見した。

支援策や便利な商品・サービスが増え ワーキングマザーの意識・生活行動は大きく変化

2010年代は、女性の労働環境の第3フェーズといえるのではないかと。女性の社会進出が少しずつ増えた高度経済成長期を“第1次”、男女雇用機会均等法および改正法が施行され、共働き世帯が片働き世帯の数を上回った1980年代後半～1990年代が“第2次”。そしてここ数年は「女性活躍推進」「働き方改革」など、働くママの支援策が強化された第3次変革期だ。また、インターネットの進化や、家

事・育児をサポートする多彩な商品・サービスの登場で、生活環境も大きく変化した。

その追い風を受け、働くママは増加している。ちょっと前までは、出産をきっかけにステキな専業主婦になることを選んでいった層が、辞めずに働き続ける道を選ぶようになってきた。当然、ワーキングマザーの意識や生活行動は大きく変化している。

“自分のことを後回し”にしない 「セルフプロデュース型」が出現、そのアプローチ法は？

今回、私たちは、ワークライフバランスやキャリア志向などによりクラスター分析を行い、ワーママを7つに分類(右図)。その中で特に注目したいのが「セルフプロデュース型」のワーママだ。実はこの女性たちは少数派ではなく、全体の2割強を占め、全クラスター中最も多い。

従来、仕事の比率が比較的高いママといえば、仕事がハードで余裕が少ない「しゃかりきワーカー型」、働き方は比較的ルーチンで家事にも手をかける「良妻賢母型」が多かった。子ども、仕事と家事を優先し、その結果、自分のことは後回しになるタイプ。ところが、顕在化してきた「セル

フプロデュース型」は“自分”のウエイトが相対的に高い。仕事でもライフでも自己実現に積極的で、自分のための消費も活発、好奇心旺盛。

「セルフプロデュース型」はいろいろなことに前向きだが、決して時間に余裕があるわけではない。仕事と家事・育児の両立がハードながらも、そこに“私目線”を乗せるポテンシャルがあるところが最大の特徴。今のワーキングマザー市場のカギを握る彼女たちを中心に、タイプ別にワーキングマザーの意識・消費行動データを紹介していく。

【調査概要】
調査期間 2017年10/13～10/22
調査対象 リビング、シティリビング、あんふあん、ぎゅってでのWEB調査
分析方法 主成分分析により抽出した6つの因子(トータルバランス、ライフ因子、自分のための時間、キャリア志向、家族のための時間、理想と現実のギャップ)を用いてクラスター分析を行い、7タイプに分類
集計数 同居する子ども(社会人は除く)がいる20代～60代の働く女性=501(フルタイムワーク54.3%、パート・アルバイト45.7%)
※各データは小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100%にならないことがある
※サンプル数の偏りが大きいため、ウエイトバック集計を行った(各クラスターn=50)

↑ 仕事への意欲

【ワーキングマザーの7つの顔】

ワークライフバランスやキャリア志向(仕事への意欲)などによって、ワーママを7つのクラスターに分類

いずれは収入を増やしたいけど、今は家族を最優先



今は家族優先型

構成比 11.2%
平日の自分のための時間 67.0分
自分のために使えるお金(月額) 1万4196円
平均年齢 37.9歳

手抜きをせずに頑張りたい。でも最近少し疲れ気味…



バランス+全力投球型

構成比 12.6%
平日の自分のための時間 92.9分
自分のために使えるお金(月額) 1万5714円
平均年齢 42.4歳

仕事も家事も子育ても上手に取り回す。目指せ、いつも輝いている私!



セルフプロデュース型

構成比 22.0%
平日の自分のための時間 44.2分
自分のために使えるお金(月額) 2万7909円
平均年齢 39.0歳

子ども少し手が離れてきたし、人生、楽しまなくっちゃ!



自分時間充実型

構成比 14.2%
平日の自分のための時間 117.0分
自分のために使えるお金(月額) 1万8134円
平均年齢 42.9歳

仕事はホドホド、家事はサクッとね



バランス+消極型

構成比 9.6%
平日の自分のための時間 37.5分
自分のために使えるお金(月額) 1万3802円
平均年齢 38.0歳

安心食材で手料理。家族との丁寧な暮らしが大切



良妻賢母型

構成比 13.6%
平日の自分のための時間 33.1分
自分のために使えるお金(月額) 2万3566円
平均年齢 40.6歳

仕事が終わらず、今日も延長保育。子どもたち、ゴメン



しゃかりきワーカー型

構成比 17.0%
平日の自分のための時間 37.2分
自分のために使えるお金(月額) 2万1794円
平均年齢 39.6歳

← ライフの比率 ワークの比率 →